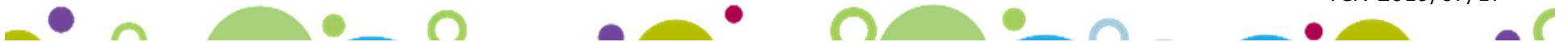


独自追加したボタンのクリック結果をプロセス分岐条件に使用方法



独自追加したボタンのクリック結果をプロセス分岐条件に使用する方法

押されたボタンにより、プロセスの処理を変更したい場合に使用するテクニックです。

Text Box 1
Text Box 2
Text Box 3
クリックされたボタン

Submit Save Reset Print Save as PDF Cancel

The image shows a form with four text input fields labeled 'Text Box 1' through 'Text Box 3', and a fourth field labeled 'クリックされたボタン'. Below these fields is a row of six buttons: 'Submit', 'Save', 'Reset', 'Print', 'Save as PDF', and 'Cancel'. This row of buttons is highlighted with a red border.

Eformデフォルトのボタン

フォームの設定

一般 コントロール 外観 アクション 高度

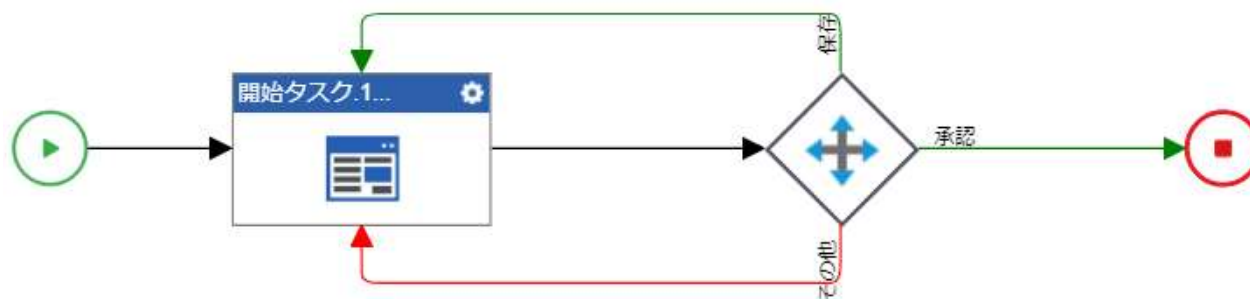
- ☒ 発行ボタンを表示
- ☒ キャンセル ボタンを表示
- ☒ 保存ボタンを表示
- ☒ リセットボタンを表示
- ☒ 印刷ボタンを表示
- ☒ PDFとして保存ボタンを表示

Submit
Cancel
Save
Reset
Print
Save as PDF

The image shows the 'フォームの設定' (Form Settings) dialog box with the 'アクション' (Action) tab selected. A red box highlights the list of actions on the left, which includes '発行ボタンを表示', 'キャンセル ボタンを表示', '保存ボタンを表示', 'リセットボタンを表示', '印刷ボタンを表示', and 'PDFとして保存ボタンを表示'. On the right, there is a list of buttons: 'Submit', 'Cancel', 'Save', 'Reset', 'Print', and 'Save as PDF'.

手順概要

- ① 標準で用意されているボタンをオフ
- ② 押されたボタンを保持する隠し項目(テキストボックス)を追加
- ③ ボタンを追加し、アクションを「クリック」から「発行」に変更
- ④ 高度タブのJavascript欄に、コードを記述
- ⑤ 条件式の設定



手順①②③

①標準で用意されているボタンをオフ



②押されたボタンを保持する隠し項目を追加

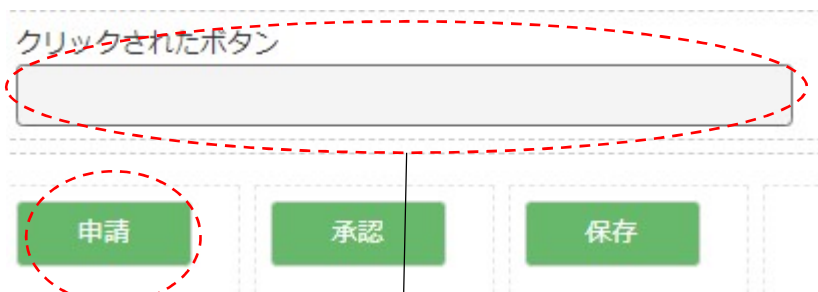


③ボタンを追加し、アクションを「クリック」から「発行」に変更



手順④

④高度タブのJavascript欄に、コードを記述



フィールドの設定 - ボタン

一般 設定 外観 挙動 高度

フィールドID
ctrlField1

JavaScriptの機能

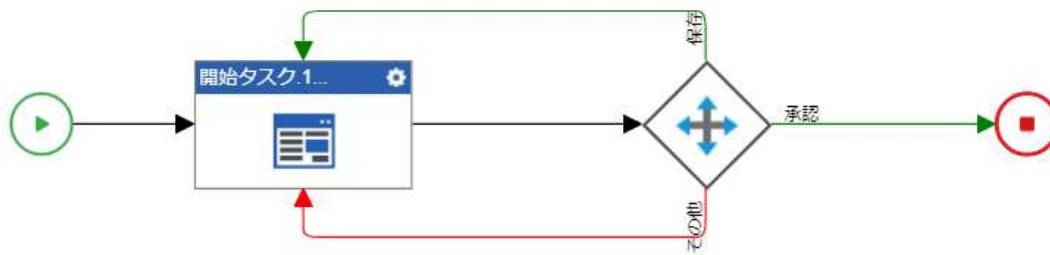
`eFormHelper.setFieldValue({ fieldId:'pressButtonValue', value:"申請" }, $.noop)`

```
eFormHelper.setFieldValue({ fieldId:'pressButtonValue', value:"申請" }, $.noop);
```

押されたボタンの値
を格納する内部名

ボタンが押されたとき
に保持する値

手順⑤



✳ 条件

条件ビルダー?

1. 保存

IF

pressButtonValue x ==

保存 x

✳ 条件

条件ビルダー?

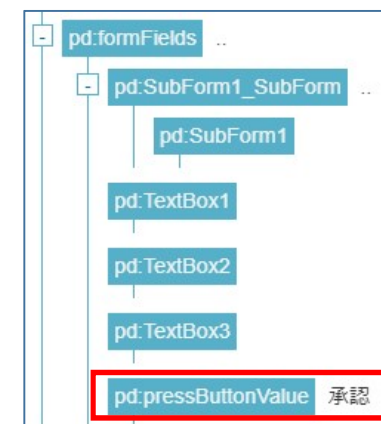
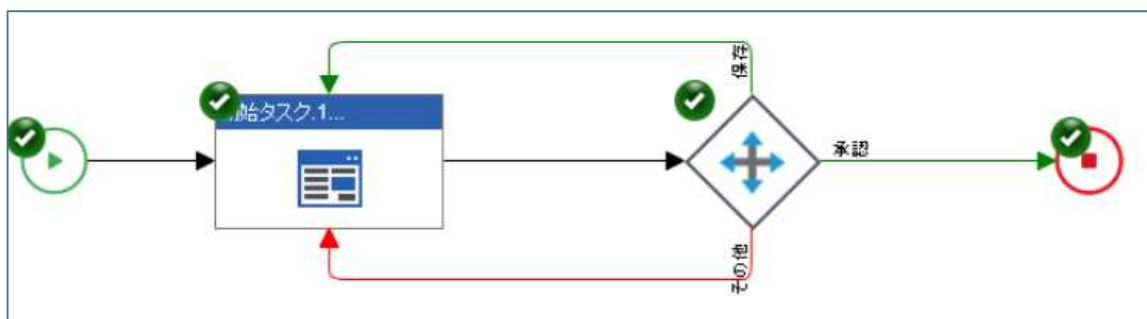
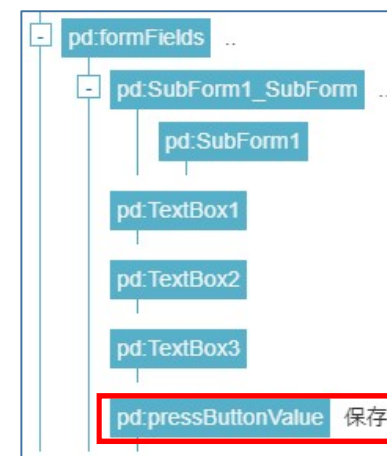
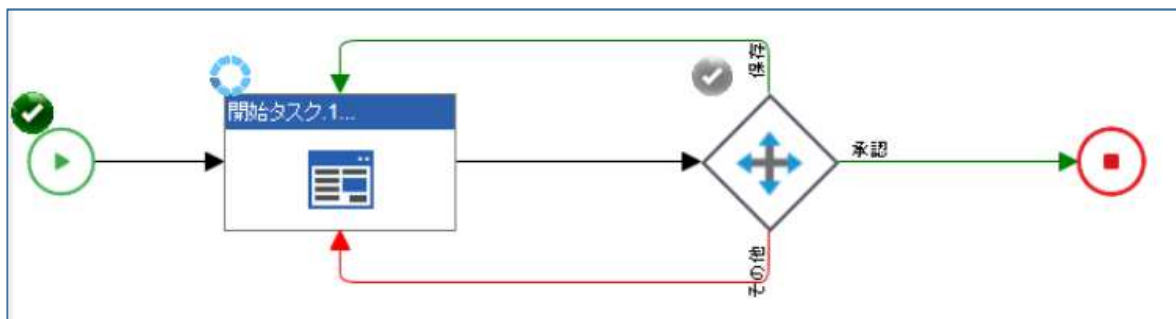
2. 承認

IF

pressButtonValue x == 承認 x



実行結果





Contact Us:

アジールポイント株式会社

<https://www.secure.agilepoint.co.jp/japan@agilepoint.com>

